

会員各位

2016年10月吉日

早稲田大学 大学院ファイナンス研究科ビジネス講座のご案内

平素よりお世話になっております。2016年12月8日(木)、早稲田大学 大学院ファイナンス研究科のビジネス講座である「ファンドマネジメント講座」で当協会の会員である鈴木 智也氏(茨城大学 工学部 知能システム工学科 教授)、新谷 仁志氏(日本テクニカルアナリスト協会 理事 数理研究部部長 三井住友アセットマネジメント)、尹 熙元氏(シーエムディーラボ 代表取締役社長)、中村 貴司氏(日本テクニカルアナリスト協会 評議員 研究I部長)がAI・フィンテックの最新事情についての講義を行う予定です。

本講座の特徴は、投信・投資顧問会社を中心としたアセットマネジメントビジネスの実務をテーマにした講座であり、実務知識習得の場として活用されています。

記

テーマ:『AI・フィンテック最新事情』

～AIの進化は資産運用業務をどのように変えていくのか～

日時:2016年12月8日(木曜日)

講義時間:10:00～17:00(昼食休憩1時間を含む)

場所:早稲田大学日本橋キャンパス

日本ファイナンシャル・プランナーズ協会 継続教育単位認定講座

プログラム概要

足元では「ディープラーニング」や「ビッグデータ」の効果的な活用がAI分野の進歩とともに運用業界に大きな変化をもたらすとも言われていますが、実際のところはどうなのでしょう。ITと金融が結びついたフィンテックによるロボアドバイザーの台頭。ヘッジファンド等が力を入れるAIファンドマネージャー・トレーダーの進化。市場の動きは?また運用業界の仕事はこれからどうなっていくのか?その方向性について、AIの歴史やフィンテックの現状を踏まえ、さまざまな角度から探っていきます。

本講座では、AI・フィンテックを切り口としつつ、テクニカルアナリストとしての分析手法や市場の見方なども複合的にご紹介する予定ですので会員の皆様のテクニカル分析力の向上にぜひお役立てください。

参加ご希望の方は以下からお申込みいただきますようよろしくお願い申し上げます。

講座内容 http://www.waseda.jp/wnfs/seminar/2016_fm_brochure_winter/index.html

申込みHP <http://www.waseda.jp/wnfs/seminar/fm.html>